

令和7年度
全国体力・運動能力、運動習慣等調査

大仙市分析結果

令和8年2月13日

I 実施状況

1 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査の対象とする児童生徒

国・公・私立学校の小学校第5学年と中学校第2学年の全児童生徒

全国小学校	18,656校	小学校第5学年	男子	470,224人	女子	454,752人
秋田県小学校	178校		男子	2,905人	女子	2,792人
大仙市小学校	20校		男子	245人	女子	223人
全国中学校	10,000校	中学校第2学年	男子	442,851人	女子	425,075人
秋田県中学校	116校		男子	2,977人	女子	2,854人
大仙市中学校	10校		男子	216人	女子	232人

3 調査事項

(1) 児童生徒に対する調査

①実技に関する調査

- ・小学校8種目…握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ
 - ・中学校8種目…握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子1500m、女子1000m）・又は20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ
- ※中学校については、持久走と20mシャトルランのどちらかを選択して実施（大仙市では、持久走の標本数が、非常に少ないため分析には用いない。）

②質問紙調査

- ・運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

(2) 学校に対する質問紙調査

- ・子どもの体力の向上に係る取組等に関する質問紙調査

(3) 教育委員会に対する質問紙調査

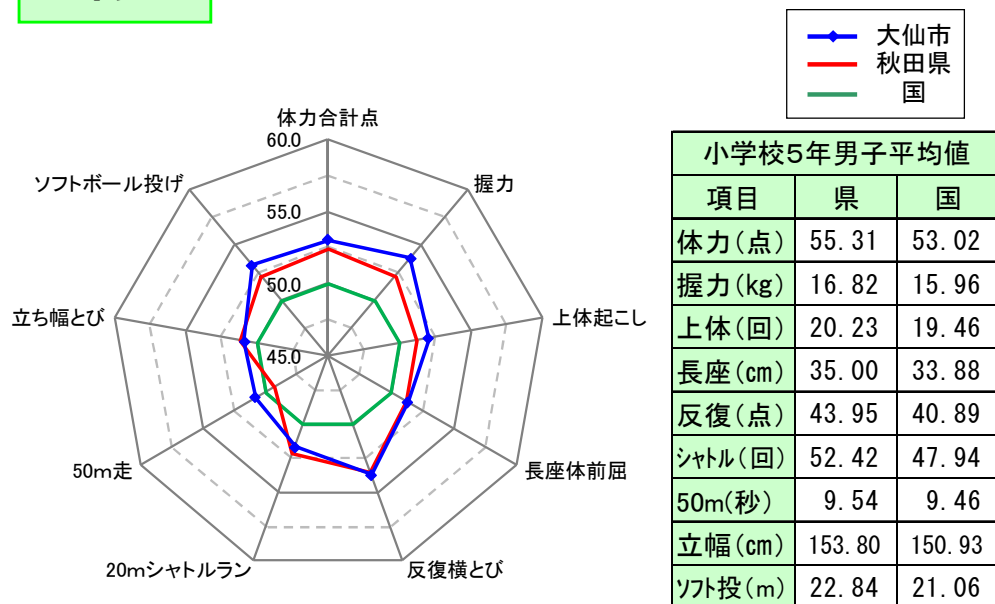
- ・子どもの体力の向上に係る施策等に関する質問紙調査

Ⅱ 体力・運動能力調査の結果

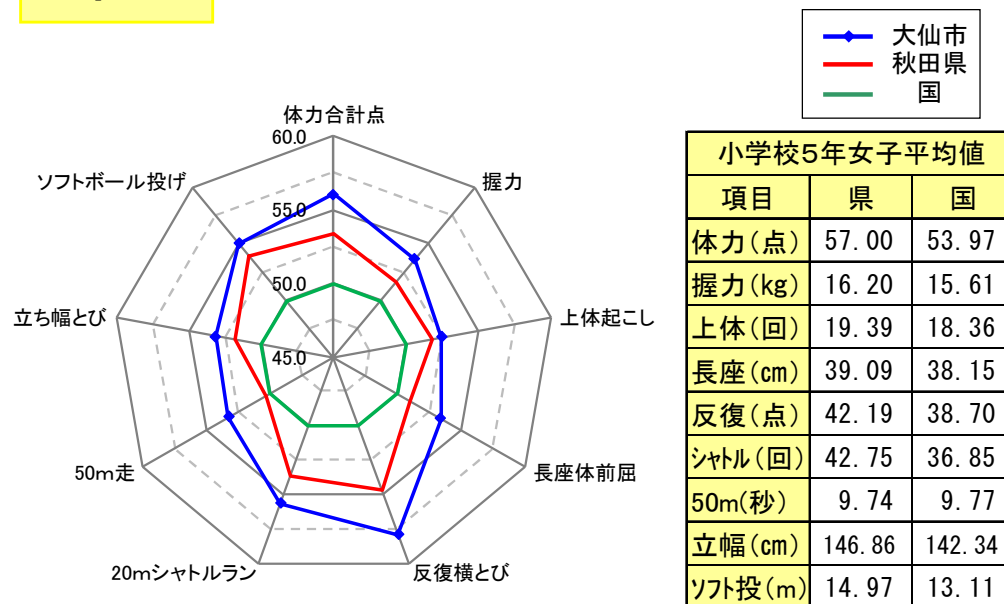
1 小学校の状況

※グラフは各種目、体力合計点を全国平均を50として比較（T得点）
（体力合計点：実技の数値を得点化し合計したもの）

5年男子



5年女子



○小学校5年男子

- ・体力合計点及び8種目全てにおいて、国の平均を上回っている。また、6種目は県の平均を上回っている。シャトルラン、立ち幅跳びは、やや県の平均を下回っているが、ほぼ同程度である。

○小学校5年女子

- ・体力合計点及び8種目全てにおいて、国や県の平均を上回っている。

○小学校5年男女総合評価

◎総合評価「A、B」の児童の割合は、男女ともに国や県を大きく上回っている。

総合評価「D、E」の児童の割合の合計は、女子は国や県よりも少ない。男子は国より少なく県よりやや多い。

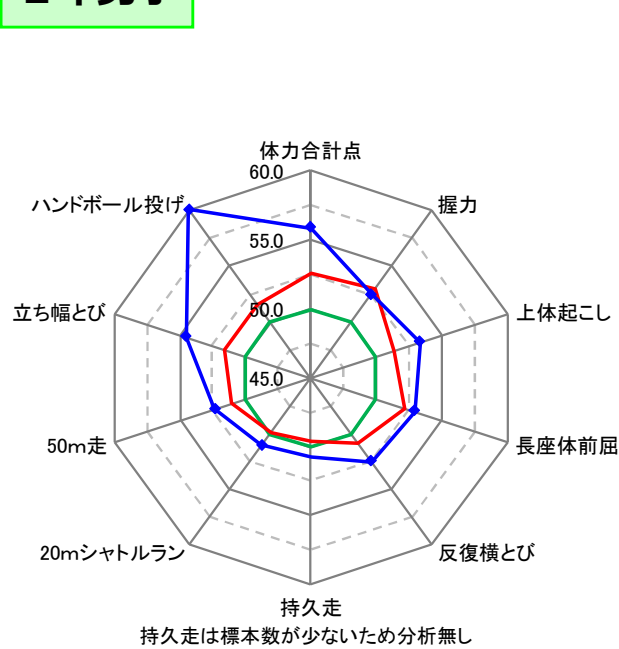
※総合評価…体力テストの合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した評価

Ⅱ 体力・運動能力調査の結果

2 中学校の状況

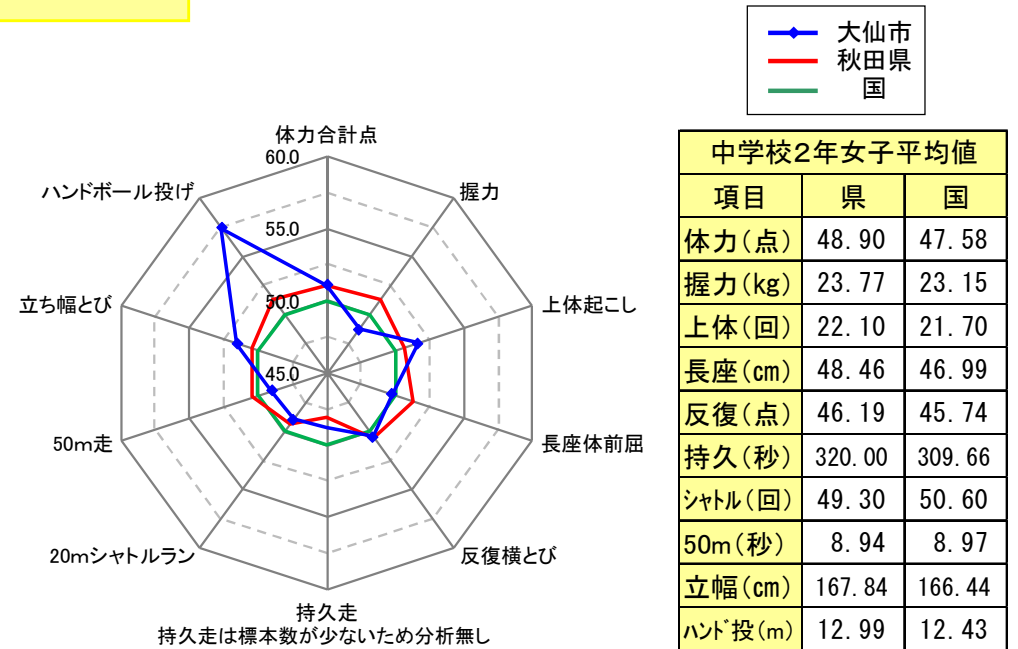
※グラフは各種目、体力合計点を全国平均を50として比較（T得点）
（体力合計点：実技の数値を得点化し合計したもの）

2年男子



中学校2年男子平均値		
項目	県	国
体力(点)	45.01	42.20
握力(kg)	31.11	28.95
上体(回)	26.96	26.09
長座(cm)	47.60	45.12
反復(点)	52.41	51.64
持久(秒)	412.23	409.25
シャトル(回)	78.58	78.82
50m(秒)	7.89	8.00
立幅(cm)	202.50	197.51
ハンド投(m)	21.78	20.74

2年女子



中学校2年女子平均値		
項目	県	国
体力(点)	48.90	47.58
握力(kg)	23.77	23.15
上体(回)	22.10	21.70
長座(cm)	48.46	46.99
反復(点)	46.19	45.74
持久(秒)	320.00	309.66
シャトル(回)	49.30	50.60
50m(秒)	8.94	8.97
立幅(cm)	167.84	166.44
ハンド投(m)	12.99	12.43

○中学校2年男子

- ・体力合計点及び8種目中7種目で国や県の平均を上回っている。握力は県の平均をやや下回っている。（持久走を除く）

○中学校2年女子

- ・体力合計点及び8種目中4種目で国や県の平均を上回っている。握力、長座体前屈、シャトルラン、50m走は国や県の平均を下回っている。（持久走を除く）

○中学校2年男女総合評価

- ・総合評価「A、B」の生徒の割合は、男女ともに国や県を上回っている。特に男子は国や県を大きく上回っている。総合評価「D、E」の生徒の割合の合計は、男女ともに国や県より少ない。

※総合評価…体力テストの合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した評価

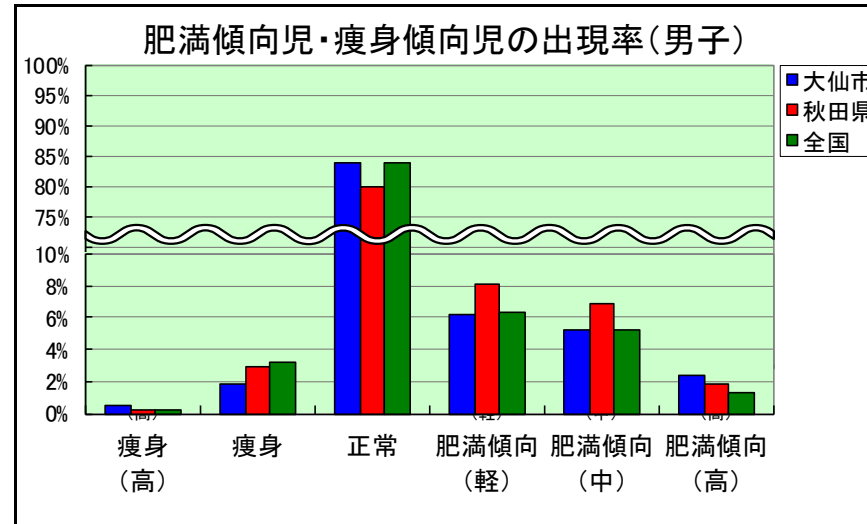
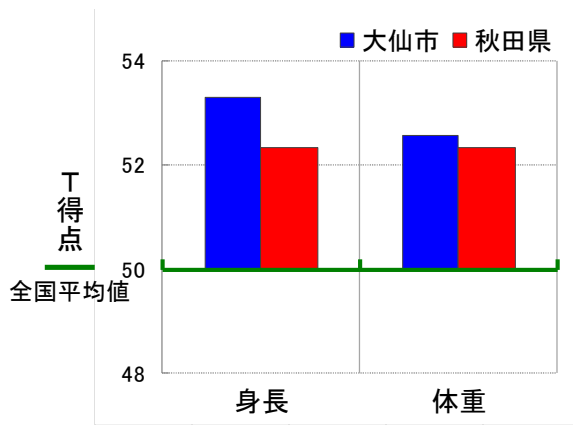
Ⅲ 体格調査の結果

1 小学校の状況

身長と体重のT得点のグラフ

※ T得点（全国平均値を50としたときの偏差値）

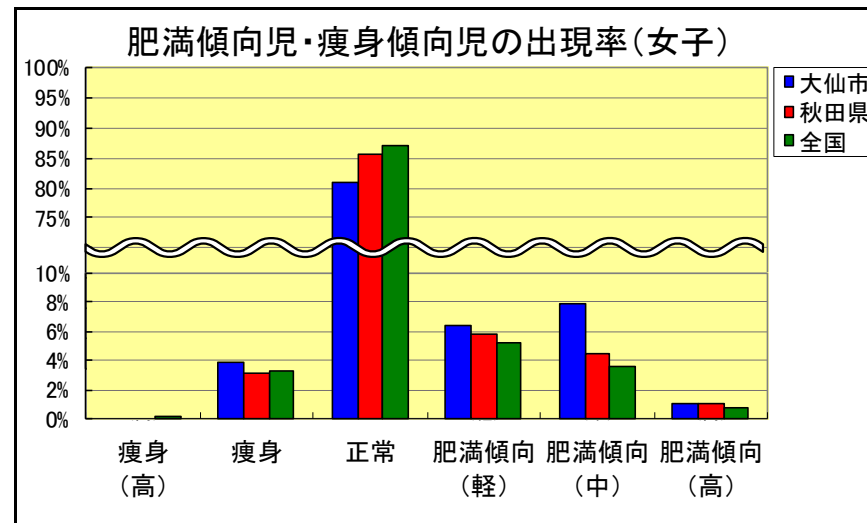
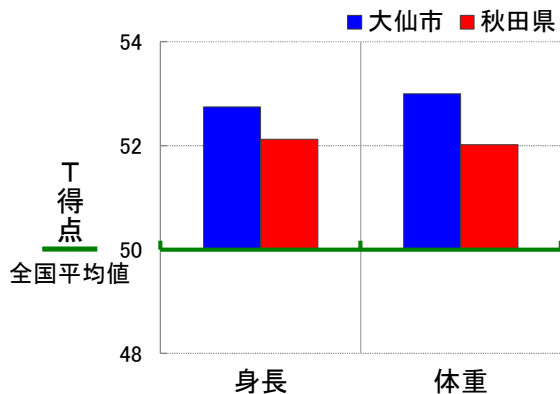
5年男子



○小学校5年男子

- ・身長は3.3㊦、体重も2.5㊦全国を上回っている。
- ・痩身・肥満傾向出現率において、全国に比べて「正常」が0.1%少ない。「軽度肥満」が0.1%少なく、「中度肥満」が同じ、「高度肥満」が1.1%多い。

5年女子



○小学校5年女子

- ・身長は2.7㊦、体重は3.0㊦全国を上回っている。
- ・痩身・肥満傾向出現率において、全国より「正常」が6.3%少なく、「軽度肥満」が1.2%、「中度肥満」が3.4%、「高度肥満」が0.3%多い。

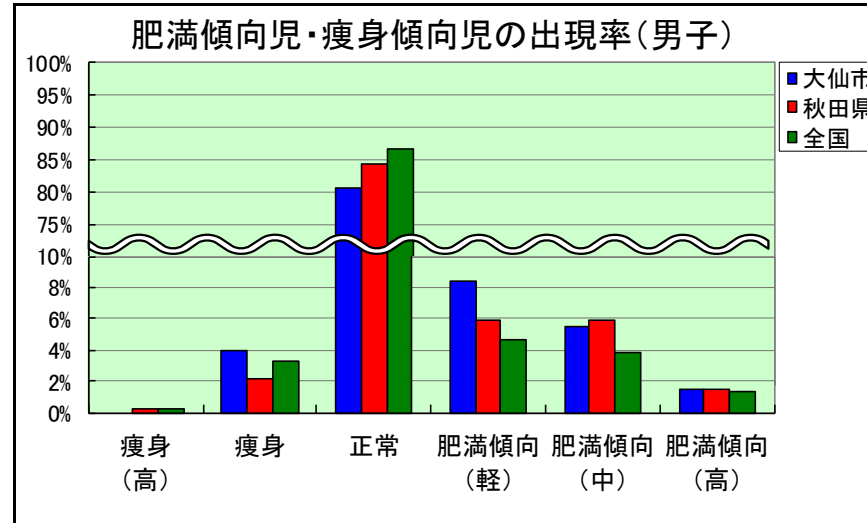
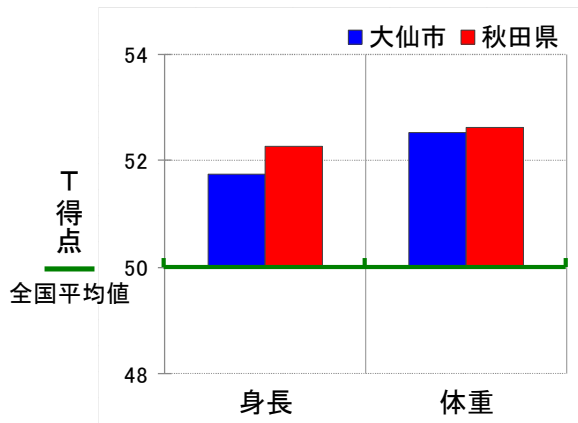
Ⅲ 体格調査の結果

2 中学校の状況

身長と体重のT得点のグラフ

※ T得点（全国平均値を50としたときの偏差値）

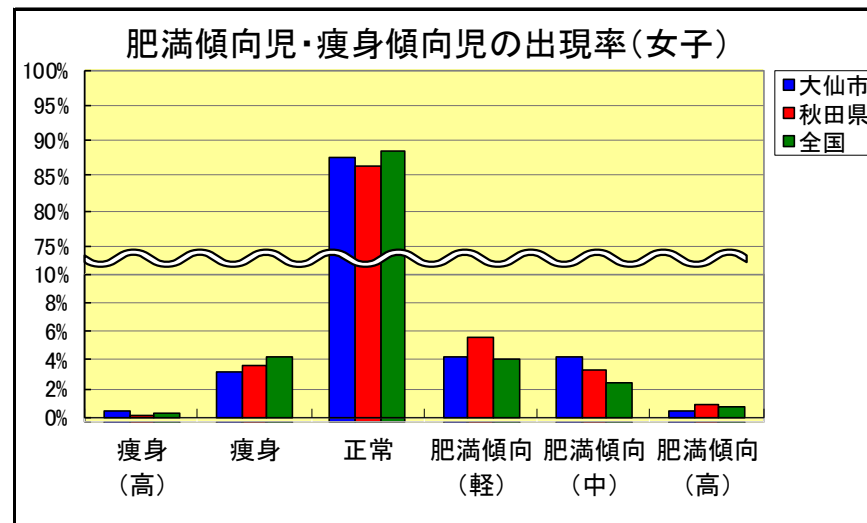
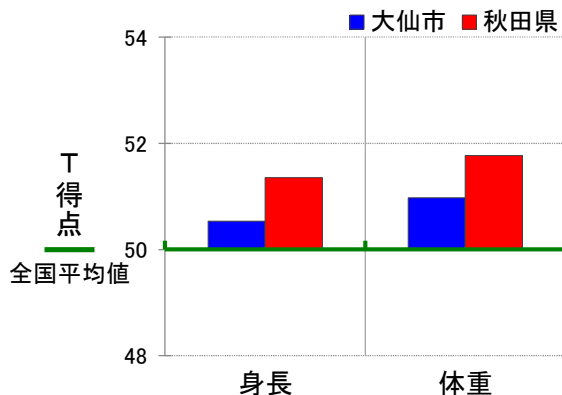
2年男子



○中学校2年男子

- ・身長は1.8㊦、体重も2.6㊦全国を上回っている。
- ・痩身・肥満傾向出現率において、全国より「正常」が6.0%少なく、「軽度肥満」が3.7%、「中度肥満」が1.6%、「高度肥満」が0.2%多い。

2年女子



○中学校2年女子

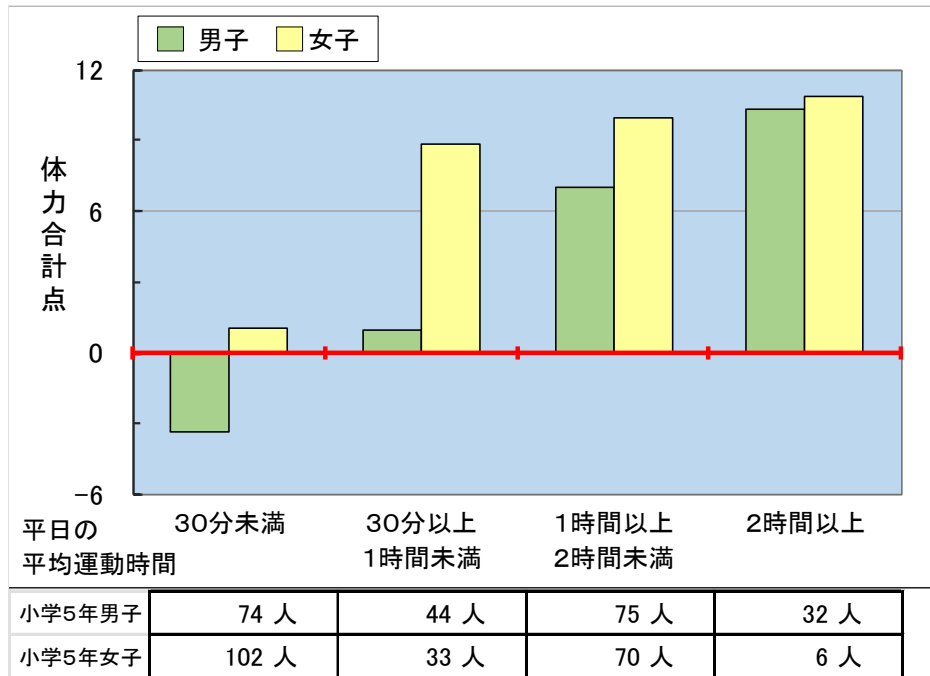
- ・身長は2.1㊦、体重は1.7㊦全国を上回っている。
- ・痩身・肥満傾向出現率において、全国より「正常」が0.9%少なく、「軽度肥満」は0.1%、「中度肥満」は1.7%多く、「高度肥満」は0.2%少ない。

IV 運動習慣、体格と体力との関連

① 平日の平均運動時間と体力との関連

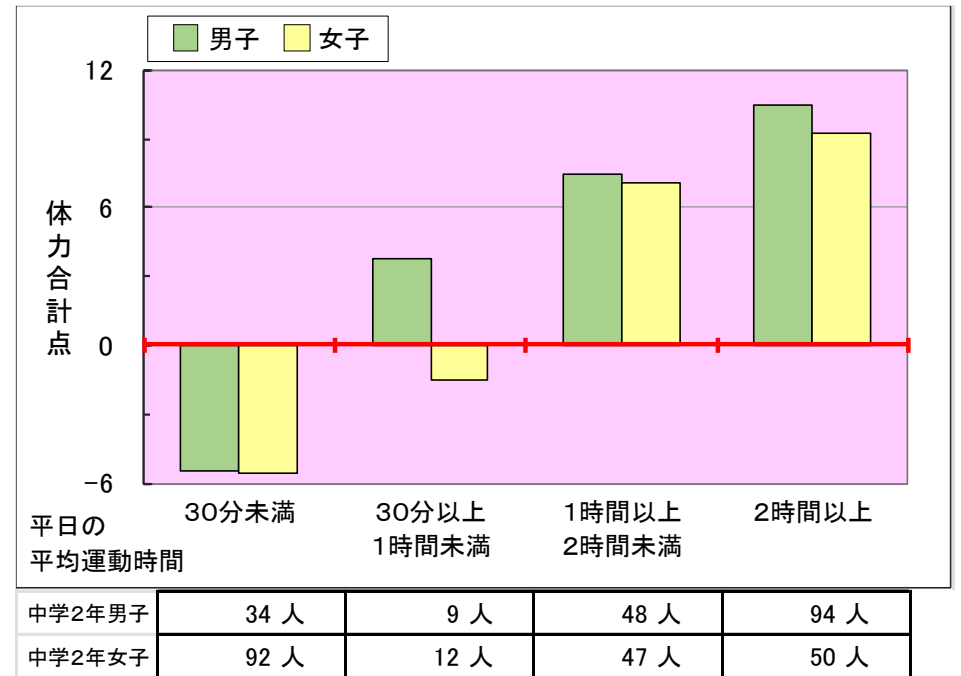
Q 学校や学校外で1日の運動やスポーツをしている時間を合計するとおおよそどのくらいしていますか（学校の体育の授業を除く）※5日間の平均

大仙市 小学校5年生



大仙市 中学校2年生

— 国平均



○小学校男女ともに、平日の平均運動時間（体育を除く）が長くなるにつれて体力合計点が高くなっている。特に、2時間以上運動している場合、男女ともに全国平均を約10割近く上回っている。

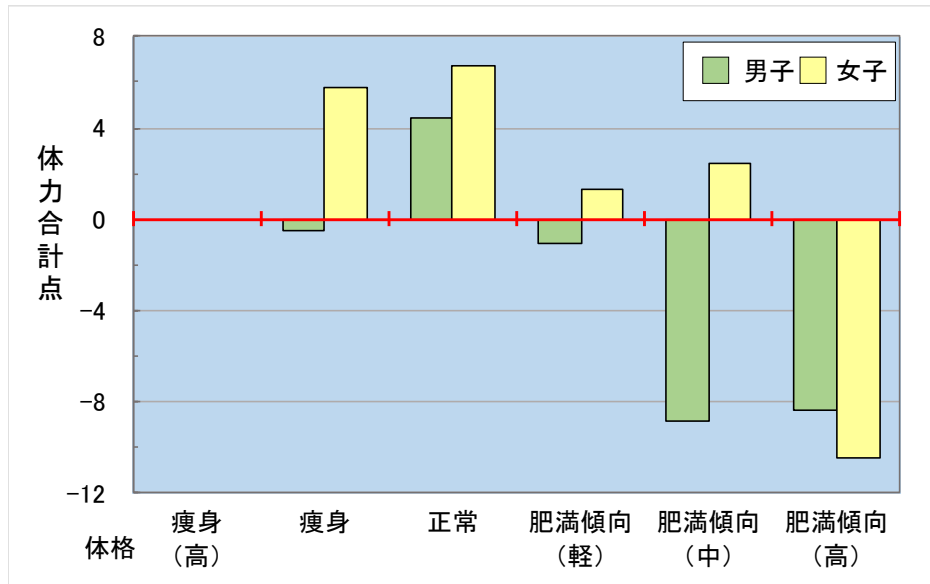
○中学校女子は、平日の運動時間（体育を除く）が1時間を超えると体力合計点は顕著に高くなる。特に、2時間以上運動している場合、男子、女子とも全国平均を約10割上回っている。

IV 運動習慣、体格と体力との関連

② 痩身・肥満傾向と体力との関連

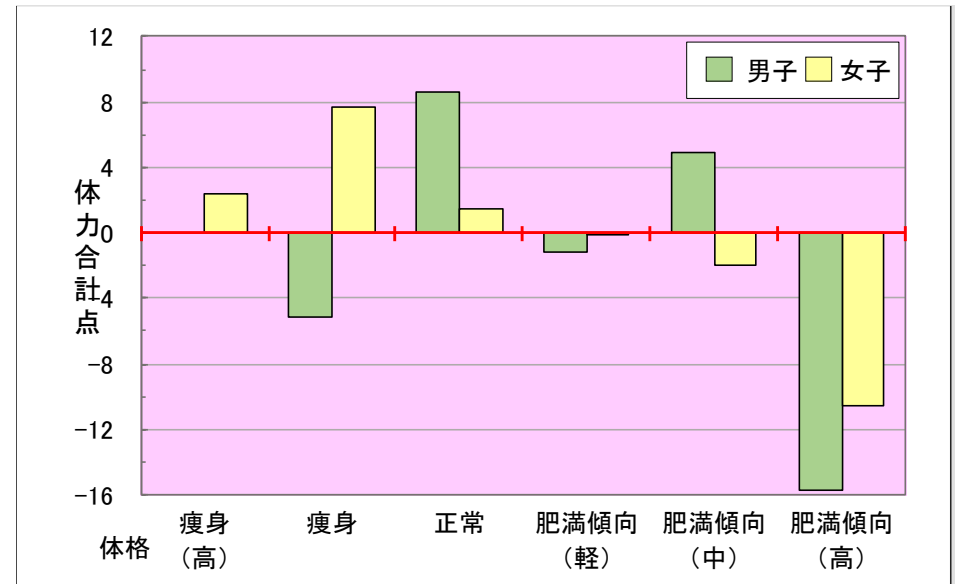
肥満度	判定	肥満度	判定
50%以上	高度肥満	-19.9 ~ 19.9%	正常
30 ~ 49.9%	中程度肥満	-29.9 ~ -20%	痩身
20 ~ 29.9%	軽度肥満	-30%以下	高度痩身

大仙市 小学校5年生



小学5年男子	0人	4人	169人	13人	11人	5人
小学5年女子	0人	8人	154人	13人	15人	2人

大仙市 中学校2年生



中学2年男子	0人	8人	142人	15人	9人	2人
中学2年女子	1人	7人	169人	9人	9人	1人

○小・中学校男女ともに、「正常」の児童が体力合計点が高く、全国平均を上回っている。

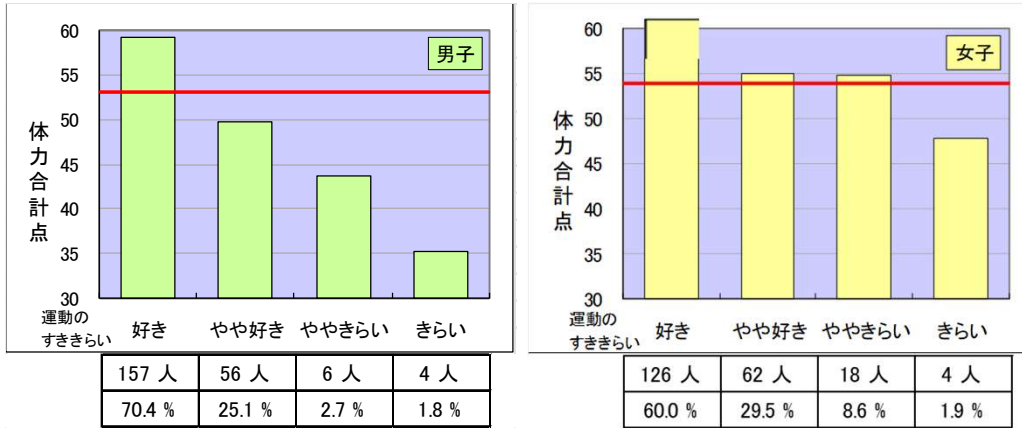
△小・中学校男女ともに、肥満傾向（高）の体力合計点が全国平均を大きく下回っている。

V 運動、スポーツに関する意識と体力との関連

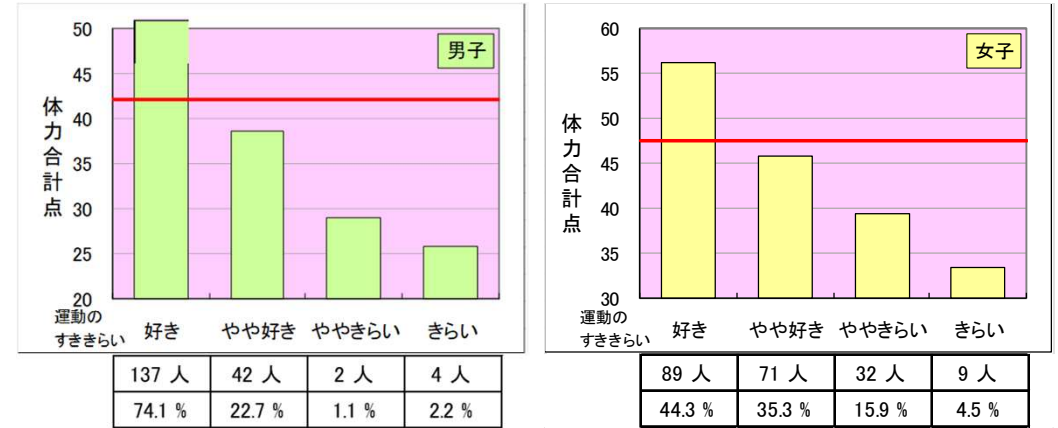
①運動が好きな児童生徒と体力との関連

Q 運動やスポーツをすることは好きですか

大仙市 小学校5年生



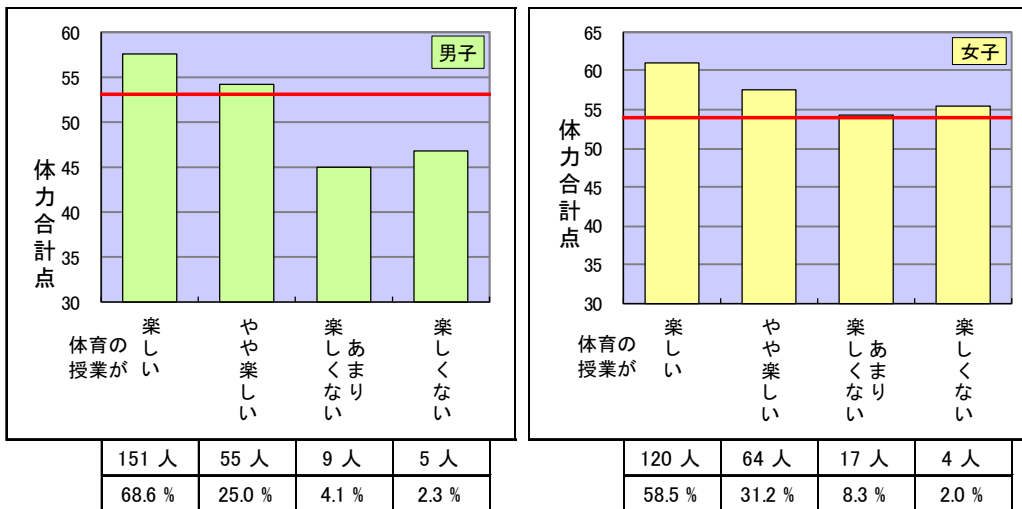
大仙市 中学校2年生



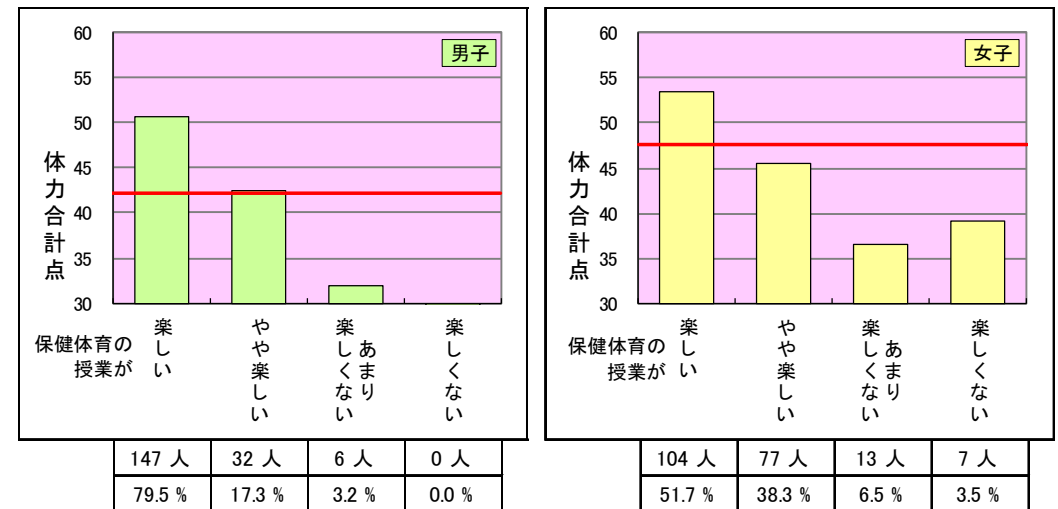
②体育の授業が楽しい児童生徒と体力との関連

Q 体育／保健体育の授業は楽しいですか

大仙市 小学校5年生



大仙市 中学校2年生



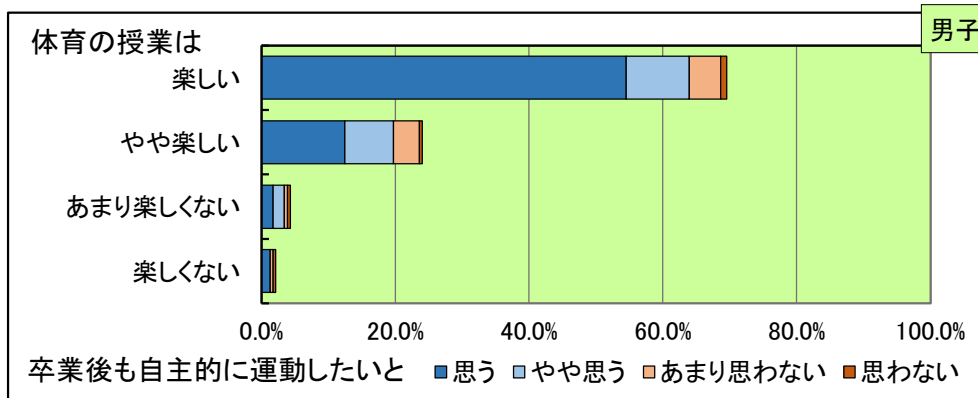
○運動やスポーツが好き、体育の授業が楽しいと答えている児童生徒の体力合計点が高く、全国平均を上回る傾向がある。

V 運動、スポーツに関する意識と体力との関連

③ 体育の授業の楽しさと、卒業後も自主的に運動やスポーツをしようとする意欲との関連

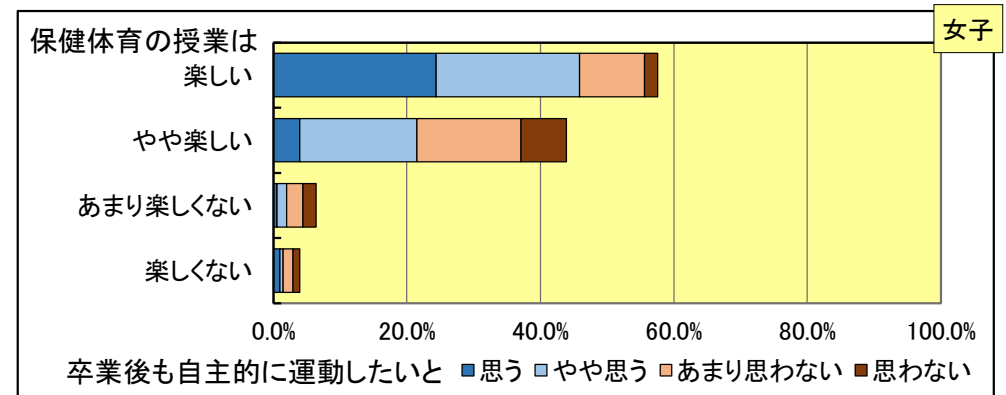
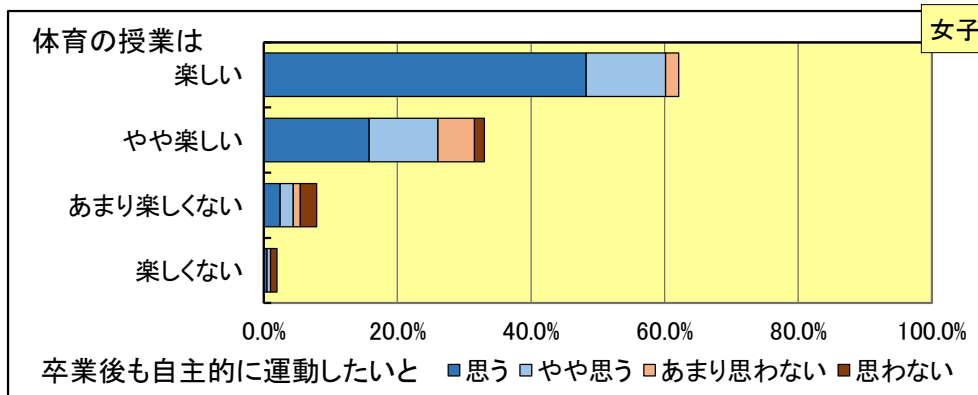
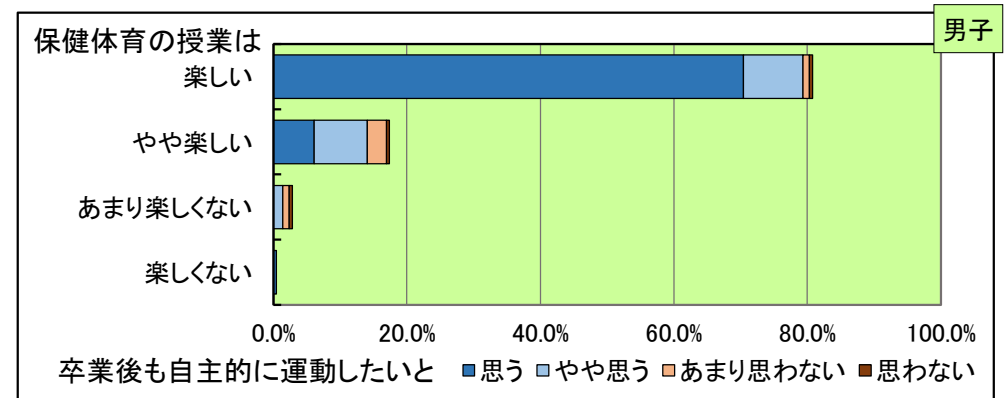
大仙市 小学校5年生

- Q 体育の授業は楽しいですか
Q 中学校でも、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいですか



大仙市 中学校2年生

- Q 保健体育の授業は楽しいですか
Q 中学校卒業後、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいですか



○小・中学生の男女ともに、体育の授業が「楽しい」と回答した児童生徒ほど、卒業後も運動やスポーツをしようという意欲をもっている割合が高い。

VI 考察

1 本市の傾向

＜体力・運動能力調査＞ （※全国平均を50として比較）

◎総合評価「A」の児童生徒の割合は、小学校男女・中学校男子で国や県を上回っている。一方、中学生女子は、国より上回っているが、県を下回った。総合評価「D、E」の児童生徒の割合は、小学校女子・中学校男子は国や県より少ないが、小学校男子と中学校女子は国より少なく、県と同程度である。

○体力・運動能力において小学校男女、中学校男子は国や県を上回っている。一方、中学校女子は国や県と同等か下回っている。握力、長座体前屈、シャトルラン、50m走において、国や県を下回った。

＜体格調査＞

○小・中学校の男女ともに、身長と体重のT得点（全国平均値に対する相対的位置を示す）は国を上回っている。

△小・中学校の男女ともに、肥満傾向出現率において、「正常」の児童生徒は、全国より若干下回っており、全体的に「肥満傾向」の児童生徒が全国より若干多い。肥満傾向の児童生徒の増加が、走力低下の一因となっていることも考えられる。

＜質問紙調査＞

○運動やスポーツが好き、体育の授業が楽しいと感じている児童生徒の体力合計点が高く、全国平均を上回っている。

○体育の授業が楽しいと感じている児童生徒は、卒業後も運動やスポーツをしようという意欲をもっている。

2 改善に向けて

◇授業における運動量の確保と意欲付けを図る取組の実施

- ・運動種目に応じた総運動量（準備運動、スキル運動、本運動）を考慮した授業及び単元計画を作成し実践する。
- ・ドリルゲーム、タスクゲーム、メインゲームの組合せの工夫、有効な用具の使用、場の工夫等により、楽しくスキルを身に付けたり高めたりする授業を構築する。
- ・ICT機器を有効に活用して自身の運動や活動の様子を知り、主体的に体力向上に取り組んだり、健康な体づくりを意識した生活ができるよう指導の充実を図る。また、家庭や地域と連携して、生涯にわたって運動やスポーツをしようとする意欲を高める。

◇食習慣・生活習慣確立のための継続的な取組の実施

- ・食育や健康に関する授業などを通して生活の見直しをさせ、正しい食習慣や基本的な生活習慣の確立を図る取組を推進する。
- ・家庭や地域と連携して、子どもの正しい食習慣や生活習慣の確立を図る。